

<公募期間>

【第1回】2019年3月14日（木）～5月14日（火）正午

【第2回】2019年5月23日（木）～7月14日（火）正午

<https://www.jst.go.jp/mp/koubo.html>

<募集概要>

・ 支援の目的：企業等の開発ニーズに基づき、技術移転の可能性が見込まれる大学等が保有する研究成果、知的財産の活用のための試験研究や実証研究を支援。産学共同研究開発の初期段階を支援することで、企業ニーズ（企業が抱える技術的課題）の解決に資するコア技術を創出し事業化を目指す。

・ 課題提案者：大学等の研究者

・ 開発期間：1年間

・ 研究開発費の総額：上限300万円

・ 公募要領

https://www.jst.go.jp/mp/file/h31kinou_koubo.pdf

（PDFへの直接リンクとなります）

※機能検証フェーズには試験研究タイプ／実証研究タイプの2種類があり、今回は試験研究タイプの公募となります。

※実証研究タイプ：上限1,000万。5月23日より公募開始。
企業との本格的な共同研究開発に進むために必要な実証的な研究を支援。

<問合せ先>

科学技術振興機構 産学連携展開部

地域イノベーショングループ A-STEP 機能検証フェーズ担当

E-mail：mp@jst.go.jp

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

A-STEP 産学共同フェーズ シーズ育成タイプ 公募開始

<https://www.jst.go.jp/mp/index.html>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

<公募期間>

2019年3月11日（月）～5月13日（月）正午

<http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/2019-seeds.html>

<募集概要>

- ・ 支援の目的：大学等の研究成果に基づく技術シーズの可能性検証及び実用性検証を行い、中核技術の構築を目指す産学共同の研究開発を支援
- ・ 課題提案者：開発実施企業と大学等の研究者
- ・ 研究開発期間：2～6年（2019年10月～最長2026年3月末まで）
- ・ 研究開発費：JST支出分：2,000万円～5億円
（間接経費含む、税込）企業が本プロジェクトに対し自ら負担する研究開発費の支出額を上限としてJSTは研究開発費を支出します（マッチングファンド形式）

※応募分野により別途条件があります、詳細は公募要領

「3.2.1 対象分野について」を参照してください。

http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/files/2019-seeds/2019-a-step-seeds_kouboyouryou_01.pdf

（PDFへの直接リンクとなります）

<問合せ先>

科学技術振興機構 A-STEP 募集担当窓口

E-mail：a-step@jst.go.jp

<http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/2019-seeds.html>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

A-STEP 企業主導フェーズ NexTEP-Bタイプ 公募開始

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

<公募期間>

2019年3月11日（月）～6月10日（月）正午

<http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/2019-nextep-b.html>

<支援の概要>

- ・ 支援の目的：研究開発型中小企業による大学等の研究成果に基づく技術シーズの実用化開発を支援
- ・ 課題提案者：シーズの発明者・所有者の了承を得た開発実施企業
※本支援タイプの対象は資本金10億円以下の民間企業となります。
- ・ 開発期間：原則、最長5年
- ・ 開発経費：原則、期間全体で総額3億円まで（間接経費を含む）
申請企業が課題の実施にあたって自ら支出する自己資金額（間接

経費を除く) を上限として JST は開発経費を支出します (マッチングファンド形式)。

<問合せ先>

科学技術振興機構 産学共同開発部 事業推進グループ

E-mail : jitsuyoka@jst.go.jp

<http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/2019-nextep-b.html>

以上